

文責 所属 東広島記念病院 広島生活習慣病・がん健診センター東広島 医局

氏名 川上 源太

東広島記念病院 広島生活習慣病・がん健診センター東広島を受診された皆様へ

研究課題「上部消化管内視鏡検診における癌発見率を向上させるための観察研究」

東広島記念病院、広島生活習慣病・がん健診センター東広島では機関長の許可を得て表題の臨床研究を実施しています。本研究の概要は以下の通りです。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記載しております問い合わせ窓口までご連絡ください。

1.研究の対象 とさせていただく方

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日に東広島記念病院、広島生活習慣病・がん健診センター東広島で上部消化管内視鏡(胃カメラ)を受けられた方々。

2.研究意義、目的 、方法

当健診センターでの 2024 年度の胃がん発見率(0.26%)は全国平均(0.17%)より高いという結果でした。この結果に満足せず、さらに質の高い上部消化管内視鏡(胃カメラ)を提供させていただくために研究を行うこととしました。

下記(4.研究に用いる情報の種類)の情報をを用いて、①見落としの少ない観察方法、②効率のよい観察方法、③わかりにくい癌の見え方を研究します。

3.研究期間

施設長許可後～2026 年 3 月 10 日まで

4.研究に用いる情報の種類

- ①基本的受診者情報(受診時年齢、性別)
- ②ヘリコバクター・ピロリ除菌歴の有無
- ③内視鏡画像(当院のサーバーに保管されている静止画、動画)
- ④癌の部位・大きさ・肉眼型・当院で行った生検の組織型
- ⑤紹介先での治療方法
- ⑥治療標本の病理

受診者様個人を特定できる情報(氏名、生年月日、住所、受診 ID)は削除して情報収集を行います。

本研究参加による受診者様自身の負担、リスク並びに利益は生じません。

6.利益相反について

「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、本研究では「利益相反(資金提供者の意向が研究に影響すること)」は発生しません。

7.本研究への参加を希望されない場合

受診者様が本研究への参加を希望されず、情報利用の停止を希望される場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先にご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。本研究に参加されないこと、情報の利用の停止を希望されても、今後の受診において不利益な扱いを受けることはありません。

問い合わせ連絡先担当者：川上源太

所属：東広島記念病院 広島生活習慣病・がん健診センター東広島 医局

連絡先：082-423-6662(代表) 801(内線)